



スペシャルブレンド!? まかない茶の秘密

弊社では常時ポットに入った2種類のお茶が用意されています。一つ目は前の晩から水に浸け仕込み、朝、沸かす「えんめい茶」(前の晩から水に浸け、沸かすと香り豊かです。まろやかな味わいになります)と、もう一つが営業部出荷担当の市橋のスペシャルブレンドティー、その名も「市橋さんのお茶(そのまま)」です。このお茶何種類もお茶を煮出して作るのですが、色こそ真っ黒で苦そうですが、お味はクセになる程美味しいんです。何というか、濃くて効きそうな感じなのに何杯も飲めちゃう! 聞くと本日のブレンドはどくだみブレンド茶、刀豆茶、杜仲茶、くわ茶、びわ茶と全部で7包も入れるリッチブレンドでした。これをやかんに入れ10分煮込めば完成です。3~4年ほど前から始まった市橋さんのお茶。始めは賞味期限まで売れなくなりました。お茶を利用するためにスタートしましたが、今では事務所でも大人気でお昼過ぎには無くなってしまう事も多々。近いうちに商品化もありえるかも知れません!? お茶によっては相性もあります。もし賞味期限が近いお茶や買ったけど・・・なんてお茶があったらぜひスペシャルブレンドティーに挑戦してみてください。



薬草栽培事業をスタートします!



社長もトラクターに乗り、土作り

土にはハムを残渣の腐敗を促進しています。



選定した杜仲は200本の苗木に (出浦氏ビニールハウス)



雨降りの中の杜仲選定作業 (弊社敷地内に於いて)



<NPO法人ライフワーク・レインボー>

長野県信濃町を中心に、障がいのある子どもや生きずらさを抱えている人たちに農業や林業を通して、一人ひとりの“幸せのカタチ”、“安心安全な居場所と出番”をつくることを目的に活動している団体です。町農業委員の出浦洋子代表と樹木医である夫の出浦智信氏を中心に活動されています。

自分の人生にYESと言える生き方を



弊社顧問 小谷宗司
NPO法人自然科学研究所理事長 (公社) 東京生薬協会理事・薬用植物国内栽培事業委員長
元国立信州大学農学部特任教授
国内の薬草栽培の第一人者で良質で安心な薬草栽培を推進するため、全国で指導中。

近年、国内・海外問わずお茶の原料の薬草が年々手に入りづらくなってきました。理由は様々、地球温暖化、異常気象、作り手の高齢化、輸出の国内囲い込みと：

そんな中ですが、より美味しくて安心安全な製品をお届けするために出来る事を考え、今年度から弊社顧問の元信州大学農学部特任教授、小谷宗司指導の元、地元NPO法人ライフワーク・レインボーさんと一緒に杜仲葉と甘茶の栽培をスタートしました。

あとがき

7月に入った途端に始まった令和2年7月豪雨。被災された方にお見舞いを申し上げますとともに、最前線で救援救護活動を担っている皆様に敬意を表します。

長野でも昨年10月の台風19号により甚大な被害が出ました。50年に一度、100年に一度が明日起こるかもしれないと肝に命じ、いつ何があっても生き延びられるよう準備をする事が大切である事を再認識させられました。

また、新型コロナウィルスの感染が東京都を中心に第二波の勢いで広がってきています。私自身もこのところ気の緩みが出て来ていますが、引き続き、感染予防に留意し、免疫力を高めて難局を乗り越えたいと思います。ちなみに、私の免疫向上法は1日8時間寝る事と、三七人参製剤を朝晩飲む事です。

狩野

地元の遊休農地を再利用し、地域の活性化に取り組みます。

7月
しょうしょ おんふういたる
小暑 | 温風至る
(新暦では、7月7日~7月11日ごろ)
夏の風が、熱気を運んでくるころ。梅雨明けごろに吹く風を、白南風(しろはえ)と呼ぶそうです。

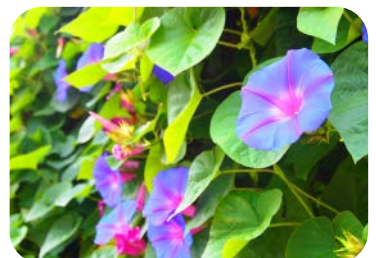
発行：株式会社黒姫和漢薬研究所
〒389-1305 長野県上水内郡信濃町 柏原 4382
TEL. 026-255-3125 FAX. 026-255-5006
発行責任者 / 営業部 狩野森
メールアドレス info@kwk-kurohime.com
いつもお世話になっております。黒姫和漢薬から身近な元気になる話題をお届け致します。ご質問、ご意見等もお聞かせください。

身近な薬草

アサガオ

生薬名 牽牛子(ケンゴシ)
効能 便秘、むくみ、虫さ

れ、急性関節炎
薬用部分 種子、葉
採取時期 夏~秋
調理法 天日乾燥



小学生の時に育てた事がある方も多いアサガオ。実は、奈良時代に遣唐使が薬として日本に持ち帰ってきた植物でした。虫さされには葉っぱを揉んでつけると、かゆみが弱まります。また粉末にした種子は便秘や、むくみ、リュウマチに活用されてきました。

生薬名の牽牛子は、天の川の牽牛星(ひこ星)と、織女星(おり姫)が現れる頃に咲くので名付けられたと言います。

健康生活舎「クスリになる野菜と野草」から引用